

11月・12月 開館カレンダー

休館日

北千里児童センター

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

北千里地区公民館

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

北千里図書館

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

北千里児童センター 午前10時～午後6時
休館日 年末年始・施設点検などによる臨時休館あり

北千里地区公民館 午前10時～午後10時
休館日 毎週火曜日 祝日の翌日 年末年始

北千里図書館 午前10時～午後8時
休館日 毎月最終火曜日 年末年始

最寄駅 阪急電鉄千里線「北千里駅」徒歩2分 阪急バス「阪急北千里駅」徒歩2分



まちなかりビング北千里

〒565-0874 大阪府吹田市古江台3丁目8番1号

代表電話・北千里地区公民館 電話・FAX 06-6834-2921
北千里児童センター 電話 06-6833-6211 FAX 06-6155-8122
北千里図書館 電話 06-6834-2922 FAX 06-6834-2944
指定管理者 TRC北千里共同事業体 電話 06-6155-8277

URL:<https://machikita.jp> Instagram:@machikita.jp



WEB SITE Instagram

MACHIKITA DAYS 創刊号 (2022年11月22日発行) 編集発行: 指定管理者 TRC北千里共同事業体

Event Information

ファミリークリスマスコンサート

日時: 12/10 (土) 14時～15時
場所: 2階会議室123
定員: 親子40組 (多数抽選)
申込: 申込フォーム
受付期間: 12/1～12/7
クリスマスソングを中心におなじみの曲を弦楽四重奏でお届けします

乳幼児向け

クリスマスお楽しみ会
日時: 12/21 (水) 10時～11時
場所: 1階図書館おはなしのへや
定員: 未就学児とその保護者20組程度 (要事前申込)
申込: 児童カウンターにて 申込用紙に記入
受付期間: 12/1～12/16
クリスマスにちなんだ工作を楽しむ他、歌・読み聞かせなどを実施します

新春ガチャおみくじ

日時: 1/5 (木) 6 (金) 10時～18時
場所: 1階児童センターカウンター
定員: 各日 先着50名 小学生まで
申込: 児童カウンターにて
※ 本を借りた貸出レシートを持参
くじには図書館にちなんだラッキーアイテムが書いてあります。

＼まちなかりビング北千里ニュースレター／

MACHIKITA DAYS

創刊号

北千里の「時」と「人」をむすぶ 開かれた暮らしの中の交流拠点

2022/11/22発行



はじめまして「まちきた」です。

今月の表紙「はじめまして」

はじめまして、「まちきた」です。ごあいさつ

まちきた子育て応援企画 いつもこどものかたわらに／勉強って何？

まちきたの「学び人」の哲学に迫る わたしの学び哲学／吹田市吹奏楽団

まちきた図書館員の偏愛本棚／TRY & JOY！心おどる出会いを楽しむための3冊

ごあいさつ

はじめまして「まちきた」です。

北千里にお住まいのみなさま、はじめまして。
まちなかりビング北千里総括責任者の柴田智代です。

北千里に暮らすみなさんの子育てや学びを応援し、そして心を支える場所として身近な人々との交流による たくさんの小さなにぎわいをつくりたい。

そのような想いを胸に、2022年11月22日、児童センター、公民館、図書館が一体となるこの場所に、多世代が出会い、つながり、交流する滞在型施設が誕生しました。

この場所を気軽におとずれ、集い、ふれあい、心育むすべての人のための「リビング」としてたくさんのしあわせな笑顔にお会いできることを楽しみにしています。



総括責任者（図書館館長）
柴田 智代（くわた ともよ）

今月の「知りたいこと」

勉強って何？

「どうして勉強しないといけないの？」という質問になんと答えたらいいのかわからない保護者の方は少なくありません。勉強することの意味や大切さについて、どのように伝えるのが良いのでしょうか？

大田さんからのこたえ

**勉強は人生を「ワクワク」させる源。
学びを通して生き生きと生きることこそが勉強の意味。**

みなさんは、「今、勉強しないと将来困るよ。」って言われた経験がありますか？

「勉強って何？」 私は、勉強とは、将来のためだけでなく今を「生きぬく力」であり、知ること・行動することで人生を「ワクワク」させる源だと思います。乳幼児にとっては、遊びと生活そのものが、「生きぬく」ための勉強です。

0歳から100歳までのそれぞれの今を、「学び」を通して「生き生きと生きる」ことこそが勉強の意味だと考えます。



副総括責任者（児童センター長）
大田 正義（おおた まさよし）

いつも、こどものかたわらに
いつもこどものかたわらにいるあの人がこどもの成長や子育ての疑問に答える連載企画。第一回目の「あの人」は、まちなかりビング北千里の大田正義児童センター長です。

まちきた子育て応援企画

まちきた図書館員の偏愛本棚

北千里図書館の図書館員たちが「本当に好きな本」「読んで欲しい本」だけを毎月紹介し、読者のみなさまを、まだ見ぬ読書の世界へと誘うコーナーです。すべての本は、吹田市内の図書館に所蔵しています。

今月のテーマ

TRY & JOY！心おどる出会いを楽しむための3冊

01 Selector I・N  < 子育てが一段落して、新しく楽しめることを探しています！

アフリカポレポレ 親と子のセレンゲティ・ライフ
岩合日出子 / 著 新潮文庫（版元品切れ）



岩合光昭さん一家のタンザニア滞在記

ポレポレとはスワヒリ語で「ゆっくり、ぼちぼち」の意味。厳しい環境下で生活を支える著者の奮闘ぶりや、当時4歳の娘、薫さんのまっすぐでいきいきとした様子が、細やかに描かれています。たくさんの写真も魅力的。

02 Selector T・A  < 7月に大阪に来たばかりで、まち探検を楽しんでいます！

僕たちの部活動改革 部活自治・10のステップ
神谷 拓 / 著 かもがわ出版



ブカツのヒケツ、おしえます。の小説

突然廃部を言い渡された男子バレー部員による部活運営の奮闘ストーリー。わたしは小中、大学時代卓球部に所属していて、当時この本を読んでいたらもっと部活が有意義だったと感じます。部活に関わるすべての人におすすめの一冊。

03 Selector O・N  < 雪国で暮らすと、恩返しをするかさじぞうの気持ちがよくわかります。

中谷 宇吉郎 雪を作る話
中谷 宇吉郎 / 著 平凡社



くらしに根ざした科学と、文学を行き来する

「雪は天から送られた手紙である」の名言を遺した氷雪研究の第一人者によるエッセイ集。少年期を迷信、伝説の残る北陸で過ごし、自然のなかの不思議を発見する感性を育んだ彼が、人と自然と日常とを瑞々しく綴ります。

まちきたの「学び人」の哲学に迫る 「わたしの学び哲学」

【File1】 吹田市吹奏楽団 近藤恵太さん



■ 近藤さんと吹奏楽との出会いを教えてください！

中学生のクラブ見学で友人の付き添いで吹奏楽部の見学に行ったことがきっかけです。もともと音楽にそれほど興味はなく入部するつもりもなかったのですが、見学の際に初めて吹いた楽器が今も続いているトロンボーンという楽器で、音が出たときに「めっちゃ楽しい！」と思ったことを覚えています。

■ ずばり、吹奏楽の魅力は何でしょうか。

吹奏楽はフルートやクラリネットなどの木管楽器、トランペットやホルンなどの金管楽器、打楽器で曲を演奏します。音色が違う様々な楽器がひとつの音楽を作っていくことは吹奏楽の魅力のひとつです。また、クラシックやポップスなどいろいろなジャンルの曲を演奏できることも魅力だと思います。

■ いま、リカレント教育や生涯学習の重要性がうたわれていますが、学ぶことの魅力や必要性について近藤さんの考えを教えてください。

私は市吹奏楽団に所属しており、年齢や職業の違う様々なメンバーが在籍しているため、音楽活動を通じて様々な学びを得ることができていると感じています。

また、いろいろな人と交流できることも魅力です。図書館はもちろん、今は様々な学びの機会が増えていますが、自分に合った何かを見つけて「楽しみながら学ぶ」ことが大事なのかなと思います。

■ 今後の夢や目標、挑戦してみたいことを教えてください。

私が所属している吹田市吹奏楽団は来年で設立から40周年を迎えます。これまで地域の皆さまに音楽の楽しさを知っていただくことをモットーに活動してきましたが、引き続きより多くの方に吹奏楽の魅力を伝えていながら、これからも吹奏楽が大好きな仲間とともに、50年、100年と長く楽団が続いていけばと考えています。

■ 最後に近藤さんのおすすめの本を教えてください！あまり本は読まないのですが・・・ミステリーが好きなので東野圭吾さんの本は読んでいます。

近藤さん、ありがとうございました！

開館記念「オープニングコンサート」で素晴らしい音色をご披露いただいた吹田市吹奏楽団の近藤さんの「学び哲学」に迫ります。